

関東大震災100年関連行事等調べ（報告）  
（地方公共団体）

令和5年11月30日現在

【行事等】

1. 実施済み及び実施中

	自治体名	イベント名	実施時期 (開始日)	実施時期 (終了日)	実施場所	概要
茨城県	茨城県	いばらき学ぼうさい	令和5年7月8日	—	イオンモールつくば	近年頻発化している自然災害への関心や災害へ備えの重要性など、県民の防災意識向上を図る。同イベント内で関東大震災関連パネルを展示。
埼玉県	埼玉県 ※埼玉県議会	<a href="#">シェイクアウト埼玉～県内一斉防災訓練～</a>	令和5年9月1日	—	埼玉県内全域	多くの県民・企業・団体等に呼びかけ、実施日時又は防災週間（8/30～9/5）に一斉にシェイクアウト訓練を実施。594,476人が参加登録。
埼玉県	埼玉県	<a href="#">関東大震災から100年展</a>	令和5年9月1日	令和5年12月28日	埼玉県防災学習センター	来館者が防災を学ぶきっかけとして、以下の取組を実施する。センター所蔵の写真パネルを展示、DVDの上映、大学生による関東大震災パネル展。
埼玉県	幸手市	<a href="#">郷土資料館令和5年度企画展 あれから100年 関東大震災と幸手</a>	令和5年9月1日	令和5年10月9日	幸手市郷土資料館	関東大震災発生当時の記録写真や資料を展示し、この地震がどのような災害で市域にどのような被害をもたらしたかについて紹介。
埼玉県	志木市	<a href="#">第44回九都県市合同防災訓練（埼玉県会場）令和5年度埼玉県・志木市民総合防災訓練</a>	令和5年8月27日	—	志木市役所、いろは親水公園等	会場内に関東大震災当時の写真を展示。
埼玉県	白岡市	<a href="#">シェイクアウト訓練</a>	令和5年9月1日	—	各自その時いる場所	令和5年9月1日11時58分に、ご家庭や学校、職場などで机やテーブルに潜ったり、前かがみの姿勢で頭を手で押さえたりして、身の安全を確保する「シェイクアウト訓練」を実施。
埼玉県	草加市	<a href="#">関東大震災から100年 防災講演会 「命を守るためにすべきこと 関東大震災から100年 震災を知り 対策を学ぶ」</a>	令和5年8月5日	—	草加市中央公民館（ホール）	専門家から災害や防災の知識が学べる講演会。 ・関東大震災の発災直後の状況、被害状況 ・現状起こると危惧されている大地震（首都直下型地震・南海トラフ）の危険性・被害想定 ・大地震から身を守るための防災、発災後いかに被害を抑えるかの減災について
埼玉県	草加市	<a href="#">草加市一斉シェイクアウト訓練</a>	令和5年9月1日	—	草加市内全域	個人・団体に対してシェイクアウト訓練実施の呼びかけを実施。
埼玉県	所沢市 ※教育委員会	<a href="#">関東大震災百年～その時所沢は～</a>	令和5年8月15日	令和5年9月24日	所沢市生涯学習推進センター企画展示室	当時の人々はどのように考えて動き、災害に対応したのか、所沢の震災の記憶を紹介。なお、展示には、さいたま市の栄東中学・高等学校理科研究部にも協力いただき、研究成果を紹介。
埼玉県	深谷市	関東大震災100年 パネル展	令和5年8月21日	令和5年9月1日	深谷市役所1階多目的ホール	関東大震災の被害状況等を紹介するとともに、地震に対する備えについてハザードマップ等を活用して周知を行い、防災意識の高揚を図る。
			令和5年9月9日	令和5年9月10日	アリオ深谷店 1階	
埼玉県	本庄市	関東大震災パネル展示	令和5年9月1日	令和5年10月1日	本庄市立図書館	関東大震災から100年を迎えるにあたり、過去から学び、未来へ継承していく機会として、市立図書館でパネル展示と地震や防災についての書籍、防災グッズの展示を実施。

埼玉県	八潮市	<a href="#">展示「関東大震災～八潮地域に残る記録～」</a>	令和5年7月17日	令和5年10月1日	八潮市立資料館	常設展に関東大震災関連の資料を展示。
埼玉県	八潮市	<a href="#">関東大震災から100年「今から取り組もう！防災講座」</a>	令和5年10月14日	—	りら一と八幡 研修室2	9月1日に関東大震災から100年の節目を迎えるため、日頃から防災への備えなど防災力を高めるポイントについて学ぶ「防災講座」を開催。
埼玉県	寄居町	<a href="#">荒川の水を利用して災害に備えるー関東大震災から100年ー</a>	令和5年9月3日	—	県立川の博物館	県立川の博物館で行われるイベント、「荒川の水を利用して災害に備える関東大震災から100年-」にて炊き出し等を実施。
千葉県	千葉県	<a href="#">千葉県立中央博物館 令和5年度トピックス展「関東大震災から100年 - 災害の記憶を未来に伝える」</a>	令和5年8月1日 令和5年9月30日 令和5年10月28日 令和5年11月24日 令和5年12月16日	令和5年9月23日 令和5年10月22日 令和5年11月19日 令和5年11月30日 令和6年1月7日	県立中央博物館 県立中央図書館 県立西部図書館 富津市役所 県立現代産業科学館	令和5（2023）年は、関東大震災（大正12（1923）年）から100年を迎える年であることから、当震災に関する関心も高まるものと予想される。そこで、改めて大地震の科学的性質や被害の様子等を紹介する展示を実施し、県民に来るべき次の同様な地震に対する備えの意識を持っていただくことを目的とする。
千葉県	千葉県	パネル展示	令和5年9月1日	令和5年9月5日	千葉県庁本庁舎1階廊下	関東大震災の被害状況等をまとめたパネルの展示や、防災啓発パンフレット、地震が起きた時の行動について特集した広報誌（ちば県民だより8月号）の配架を実施。
千葉県	千葉県	<a href="#">令和5年度千葉県文書館企画展「日記のなかの関東大震災」</a>	令和5年9月1日	令和6年1月30日	千葉県文書館	100年前の9月1日、関東大震災が発生した。被害の大小の差はあれど、その時その場所で、大地震を確かに体験した人たちがいる。個人の日記は、時差もなければ編集もされていない、個々の大震災の記録である。個人の日記から彼らが感じたことや、触れた情報、行動を追体験するとともに、その他災害に関わる収蔵資料などを紹介。
千葉県	市川市	防災講演会2023	令和5年9月3日	—	メディアパーク市川2階 リーンスタジオ	本講演会を通じて、災害時のトイレ確保の重要性を市民に認識してもらい、家庭での備蓄のきっかけとなることを目的とする。
千葉県	市川市	夏休み親子防災パーク	令和5年8月26日	—	市川市役所 第1庁舎	こどもから大人までの市民に防災・減災に関心を持ってもらうことを目的として実施。
千葉県	市川市	パネル展示	令和5年8月25日	令和5年9月5日	市川市役所 第1庁舎	関東大震災の被害状況等を紹介するパネルの展示や、防災啓発グッズの展示、パンフレット配架を実施。
千葉県	柏市	<a href="#">柏市総合防災訓練</a>	令和5年9月30日	—	柏市立柏の葉中学校	関東大震災が発生した9月1日またはその前後で、地域住民を含めた総合防災訓練を実施。その他、会場内で震災に関する広報や各団体からの展示を実施。
千葉県	鎌ヶ谷市 ※鎌ヶ谷市郷土資料館	<a href="#">第27回ミニ展示「災害と流行病（はやりやまい）の歴史と民俗 in 鎌ヶ谷～教訓を忘れないために～」</a>	令和5年7月15日	令和5年10月1日	鎌ヶ谷市郷土資料館 2階展示室	近世から近・現代にかけて鎌ヶ谷市域が関わった災害と流行病についての歴史資料と伝承された民俗資料を展示。
千葉県	館山市 ※館山市教育委員会博物館	<a href="#">企画展 千葉県誕生150周年記念・関東大震災100年「関東大震災と館山」</a>	令和5年7月29日	令和5年10月9日	館山市立博物館	千葉県誕生150周年および関東大震災発生100年となる節目に合わせ、甚大な被害を受けた館山市とその周辺に残る資料や史跡を紹介。
千葉県	館山市 ※館山市教育委員会 公民館・博物館	<a href="#">公民館・博物館連携事業 ふるさと講座プラス「関東大震災と館山」</a>	令和5年10月1日	—	千葉県南総文化ホール	企画展「関東大震災と館山」に関連した講演会、防災講座、現地学習を実施。

千葉県	千葉市	<a href="#">第44回九都県市合同防災訓練千葉市会場</a>	令和5年8月27日	—	千葉市役所	大地震による甚大な被害の発生を想定し、自助・共助・公助の理念のもと、市民、防災関係機関及び市が緊密な連携をとり、実践的な総合防災訓練を実施。これにより、本市の災害対応能力の向上及び防災体制の充実強化を図るとともに、市民の防災減災意識の高揚及び防災行動力の向上を図る。
千葉県	千葉市	<a href="#">防災パネル展</a>	令和5年9月17日 令和5年10月22日	令和5年9月20日 令和5年10月27日	千葉市生涯学習センター 千葉市役所	自助・共助の啓発を目的とした防災パネル展の開催。関東大震災の被害を改めて認識し地震に対する備えを啓発する。
千葉県	千葉市	<a href="#">防災リーダー研修会</a>	令和5年10月25日	—	千葉市役所	地域の防災リーダーの育成を目的とした防災講演会の開催。関東大震災の被害を改めて認識し地震に対する備えを啓発する。
千葉県	銚子市	銚子市防災フェス	令和5年9月3日	—	イオンモール銚子	銚子市防災フェス（関東大震災100年防災パネル展、特殊車両展示、煙体験、防火服・警察制服体験など）を実施。* 関東大震災100年防災パネル展 8月26日～9月3日
千葉県	船橋市	防災パネル展	令和5年10月13日	令和5年10月19日	市役所本庁舎	関東大震災発生時の写真や被害情報をまとめたパネルを展示し、大震災の被害を改めて認識し、地震に対する備えを啓発。
東京都	東京都	「令和4年度都市の事前復興シンポジウム」	令和5年1月16日	—	都庁第一本庁舎5階大会議場	「関東大震災100年 東京の事前復興の取組～大震災からの教訓と、たゆまない東京の復興体制の強化～」をテーマに開催。
東京都	東京都	「江戸・東京を襲った大地震の実像」	令和5年1月19日	令和5年2月14日	東京都公文書館	安政大地震及び関東大震災関係のパネル展示。
東京都	東京都	<a href="#">「土砂災害防止に関する絵画・作文」</a>	令和5年6月1日	令和5年9月15日	(作品募集のため実施場所なし)	国土交通省及び都道府県では、土砂災害の防止及び被害の軽減に関して国民の関心と理解を深めるため、毎年6月を「土砂災害防止月間」と定めている。東京都では、本月間に合わせた普及活動の一環として、都内在住・在学の小・中学生を対象に、土砂災害防止に関する絵画・作文を募集。
東京都	東京都	<a href="#">復興まちづくり展示会（第1回）</a>	令和5年6月12日	令和5年6月16日	東京都庁第二本庁舎1階	災害に強いまちづくり等の理解促進を図るため、「東京復興のあゆみ」をテーマとし、震災当時や復興後の写真を中心とした展示会を開催。
東京都	東京都	<a href="#">関東大震災100年出前講座</a>	令和5年7月	令和6年2月	—	防災専門家を派遣し、関東大震災の被害の様相やそこから得た教訓を学ぶ出前講座。
東京都	東京都	<a href="#">マンション防災セミナー</a>	令和5年7月	令和6年2月	—	災害時に想定されるエレベーターやトイレの利用停止など、マンション特有の被害に対する備えを学ぶセミナー。
東京都	東京都	<a href="#">土木技術講習会</a>	令和5年7月7日	—	東京都庁第一本庁舎5階大会議場	関東大震災から100年という節目の年に、関東大震災から復興がどのように行われ、我々土木技術者はそこから何を継ぐべきかについて、有識者を招き講演。（東京都及び都内区市町村技術系職員を対象とした研修だが、一般の参加も可）
東京都	東京都	<a href="#">復興まちづくり展示会（第2回）</a>	令和5年7月10日	令和5年7月21日	東京都庁第二本庁舎1階	災害に強いまちづくり等の理解促進を図るため、「東京復興のあゆみ」をテーマとし、震災当時や復興後の写真を中心とした展示会を開催。
東京都	東京都	<a href="#">河川愛護月間関連行事「東京の川を考えるシンポジウム」</a>	令和5年7月25日	—	新宿区立区民ホール（角筈区民ホール）	身近な東京の川について知識を深めてもらうため、「未来の東京に向けた水辺整備」をテーマとしたシンポジウムを開催。

東京都	東京都	<a href="#">関東大震災100年イベント</a>	令和5年8月26日	—	東京都庁（一部オンライン配信あり）	テーマ「関東大震災100年の節目に学ぶこれからの防災」。いつ起きてもおかしくない大規模な災害への備えや防災の重要性を改めて考える機会として、大人から子どもまで楽しみながら防災について学ぶことができるイベント。展示：参加・体験型の企画及び警察・消防・自衛隊による実演。シンポジウム：座談会、有識者の基調講演及びパネルディスカッション。
東京都	東京都	<a href="#">隅田川橋梁群のライトアップ</a>	令和5年9月1日	—	隅田川橋梁群 全10橋（白鬚橋、吾妻橋、駒形橋、厩橋、蔵前橋、清洲橋、永代橋、佃大橋、勝鬨橋、築地大橋）	各橋の欄干カラー照明（築地大橋ではアーチカラー照明）について、橋梁群で統一されたカラー演出（緑色）を実施。
東京都	東京都	関東大震災 100 年防災まちづくり展示会 ～これまでの 100 年、これからの 100 年～	令和5年9月1日	令和5年9月2日	新宿駅西口広場（地下）イベントコーナー	関東大震災の概要、関東大震災からの復興などについて写真や資料を展示するほか、100年先を見据えたまちづくりに関する展示、子ども向けのイベントスペースなどを用意した防災まちづくり展示会を開催する。
東京都	東京都	<a href="#">令和5年度東京都・東村山市合同総合防災訓練</a>	令和5年9月1日	令和5年9月3日	東村山市役所周辺	関東大震災の経験を踏まえ、防災DXを活用した救出救助訓練や、自助・共助の防災行動を体験する市民参加型訓練を展開する。あわせて、関東大震災100年展示を行う。
東京都	東京都	<a href="#">河川愛護月間関連行事「川のパネル展」</a>	令和5年9月5日	令和5年9月7日	新宿駅西口広場	東京都が取り組む河川事業の紹介、関東大震災と東京の河川、川のフォトコンテスト、立体模型の展示、VRコンテンツサイト「河川施設360°バーチャルツアー」の展示及び行事PR映像の放映を行う。
東京都	東京都	子供向け防災体験	令和5年9月5日	—	—	復興訓練などの防災体験を通じて将来を担う子供達がまちづくりを考える機会を創出するとともに、地域と大学が一体となった防災をはじめとする地域活動の活性化が促進されることを目的とし、地域と大学が連携したまちづくりの取組を実施中の新宿区戸塚地区において、都がコーディネート役として学びの場を創出。
東京都	東京都 ※指定管理者アメニス 東部地区グループ	<a href="#">防災フェア</a>	令和5年10月21日	—	宇喜田公園	葛西消防署の消防車の展示と放水訓練の実演や園内の防災施設の紹介を実施。
東京都	東京都 ※指定管理者アメニス 東部地区グループ	<a href="#">防災フェスタ</a>	令和5年11月23日	—	亀戸中央公園	起震車、応急処置、炊き出し、初期消火等の訓練を実施。
東京都	東京都 ※横網町公園管理所・ 東京臨海広域防災公園 管理センター	<a href="#">夏休みぼうさいスタンプラリー</a>	令和5年7月22日	令和5年9月10日	横網町公園復興記念館、東京臨海広域防災公園そなエリア東京1Fエントランス	夏休みに関東大震災に深く関係のある横網町公園と、防災体験施設のある東京臨海広域防災公園の2つの公園をめぐるスタンプラリーの開催。
東京都	東京都 ※東京臨海広域防災公園 管理センター	<a href="#">防災の日パネル展示</a>	令和5年8月1日	令和5年8月31日	東京臨海広域防災公園そなエリア東京	関東大震災の被害、復興の取り組みを紹介したパネル展示
東京都	東京都 ※東京臨海広域防災公園	<a href="#">夏休み親子特別企画 国の防災施設の役割を知ろう～都市公園制度制定150年 関東大震災100年～</a>	令和5年8月5日	—	東京臨海広域防災公園 そなエリア館内	公園の防災機能について関東大震災を振り返りながら学びつつ、地震発生後の街並みのジオラマを巡り未来へのそなえを親子で考える。ラストは、実際に災害時指揮をとる普段は入ることのできない、オペレーションルームに特別に立ち入り国の防災施設の役割を学ぶ。

東京都	東京都 ※首都防災ウィーク実行委員会	<a href="#">第11回首都防災ウィーク</a>	令和5年8月20日	令和5年9月10日	都立横網町公園	過去の歴史に学び、迫りくる首都直下地震や巨大災害の脅威を伝え、防災の担い手の拡大をめざし、竹明かり点灯式や防災カフェなどのイベントのほか「防災フォーラム」を中林一樹先生の基調講演、浅野史郎元宮城県知事をコーディネーターに行うパネルディスカッションを開催する。
東京都	東京都 ※公益財団法人東京都公園協会	<a href="#">関東大震災100年 いざ！防災</a>	令和5年9月1日	令和5年9月3日	東京都公園協会が管理運営する都立公園、庭園、霊園等計47箇所※	関東大震災の被害と避難場所の役割、大地震への備え等を紹介したパネルの展示等。 ※（代々木公園、砧公園、駒沢オリンピック公園、善福寺川緑地、城北中央公園、光が丘公園、木場公園、東白鬚公園、汐入公園、舎人公園、水元公園、篠崎公園、葛西臨海公園、小金井公園、武蔵野中央公園、府中の森公園、武蔵野の森公園、東村山中央公園、東大和南公園、秋留台公園、神代植物公園、日比谷公園、芝公園、林試の森公園、蘆花恒春園、祖師谷公園、戸山公園、善福寺公園、高井戸公園、浮間公園、赤塚公園、石神井公園、大泉中央公園、練馬城址公園、桜ヶ丘公園、小石川後樂園、六義園、清澄庭園、旧古河庭園、雑司ヶ谷霊園、青山霊園・青山公園、谷中霊園、染井霊園、八柱霊園、多磨霊園、小平霊園、瑞江葬儀所）
東京都	東京都 ※指定管理者アメニス 東部地区グループ	<a href="#">公園と防災</a>	令和5年9月1日	令和5年9月8日	都市部の公園・東部（猿江恩賜公園、亀戸中央公園、尾久の原公園、東綾瀬公園、中川公園、大島小松川公園、宇喜田公園）	公園内の防災設備の点検・紹介パネル展示・体験会等を実施。
東京都	足立区	令和5年度足立区総合防災訓練	令和5年11月12日	—	都立舎人公園等	関東大震災から100年の節目を迎え、首都直下地震を想定災害とした総合防災訓練を実施。本庁舎、避難所、医療救護所、動物救護所等で実施する「訓練部門」と、舎人公園で防災に機関による普及啓発活動を行う「周知・啓発部門」の2部門で実施。
東京都	荒川区	<a href="#">関東大震災100年「吉村昭と関東大震災—明日へつなぐ記録と記憶—」</a>	令和5年6月16日	令和5年10月18日	吉村昭記念文学館（ゆいの森あらかわ内）	小説家吉村昭（荒川区出身）が証言を書き留めた取材ノートや、執筆時の参考文献と共に、関東大震災発生時の被害状況を伝える映像や写真などを展示。
東京都	大田区	防災週間フェア	令和5年8月30日	令和5年9月1日	—	毎年、防災週間の期間に防災に関する展示ブースを設けており、今年度は地震をテーマに、備蓄品等の展示を実施。また、ポスターを作成し、区設掲示板・HP・Twitter等で普及啓発を実施。
東京都	葛飾区	避難所運営訓練	令和5年6月	令和6年3月	区内の第一順位避難所77か所すべて	令和5.6年度で区内の第一順位避難所77か所すべてにおいて避難所運営訓練を行う。災害時に避難所運営組織と学校、区が連携し、速やかな避難所開設をすることを目標に、積極的な訓練支援を行うとともに呼びかけをしていく。
東京都	葛飾区	葛飾区震災図上訓練	令和5年9月10日	—	—	都心南部を震源とする地震を想定し、災害対策本部運営のための図上訓練を実施することで、災害対応力の強化を図るとともに、地域防災計画や災害対策本部マニュアル（震災編）等の見直しを図るための基礎資料を得る。
東京都	葛飾区	<a href="#">防災シンポジウム</a>	令和5年10月15日	—	葛飾区男女平等推進センター 多目的ホール	関東大震災から100年という節目を機に、基調講演やパネルディスカッションを行うことで、参加者に自助・共助の意識醸成のきっかけとなるシンポジウムを実施する予定。
東京都	江東区	災害に学ぶ防災クイズラリー	令和5年8月19日	令和5年9月3日	亀戸図書館	児童書架に関東大震災から学べる防災を中心に防災に関連したクイズを貼り出し、クイズを解きながら図書館を巡るクイズラリー。

東京都	江東区	児童展示「災害に備えよう」	令和5年8月19日	令和5年9月30日	亀戸図書館	児童に防災に対する関心をもってもらうために、児童資料の中から防災に関連する資料を展示、貸出をおこなう。
東京都	江東区	一般展示「震災と防災」	令和5年8月19日	令和5年9月30日	亀戸図書館	関東大震災を中心に災害や防災に関連する資料展示・貸出をおこなう。また図書館で所蔵する大正・昭和期の江東区の地図を使用した震災と江東区の間接関係を知ることができる展示をおこなう。
東京都	江東区	関東大震災100年祈念企画展示～資料で振り返る震災～	令和5年8月19日	令和5年9月14日	深川図書館内3階エントランスホール	関東大震災から100年の歴史を伝えるため、震災の記録資料、震災をテーマにした図書、震災の被害を描いた絵画や写真、江戸時代の絵巻パネルなどを展示。同時期に清澄庭園において、深川図書館所蔵の関東大震災を描いた大正期の版画や写真などのパネルを展示。
東京都	江東区	マンション防災セミナー	令和5年9月2日	—	—	関東大震災から100年にあたり、マンションの防災力強化のため、セミナーを開催。
東京都	江東区	<a href="#">文化財講演会「関東大震災と住民たち」</a>	令和5年11月22日	—	江東区教育センター1階大研修室	関東大震災当時では、区の西部（深川区）がほぼ全焼し、火災を免れた東部（城東区）に多くの被災者が避難。当時の地区住民が置かれた状況と災害に立ち向かった様子・地域の歴史を紹介。
東京都	江東区 ※（公財）江東区文化コミュニティ財団	<a href="#">小名木川リバーツアー～隅田川橋梁群 夜景巡り～</a>	令和4年12月4日	—	東大島文化センター	河川から江東区を見る船上体験事業。案内はリバーガイド認定者が実施。リバーガイドは、水辺環境や地域の歴史、魅力、防災意識等について理解していただく役割を担い、江東区への愛着を深める一翼を担っている。2023年度は関東大震災から100年の節目を迎える。これに先立ち、2022年度は以前実施し人気のあった夜景と歴史を楽しむコースに隅田川に架かる震災復興橋梁の解説も含めて実施。震災復興事業として架橋された清洲橋、永代橋、相生橋をはじめ震災復興橋梁の意義や、最新の橋梁照明を味わう。参加実績：29名
東京都	江東区 ※（公財）江東区文化コミュニティ財団	<a href="#">企画展示「震災と江東～絵葉書で見る関東大震災」</a>	令和5年7月26日	令和5年11月5日	中川船番所資料館	江東区教育委員会・文化観光課文化財係で発行している『絵葉書で見る江東百景 震災復興～関東大震災～』の内容をもとに構成した企画展示を実施。
東京都	江東区 ※（公財）江東区文化コミュニティ財団	<a href="#">関東大震災から100年企画展「関東大震災からの復興」</a>	令和5年8月16日	令和5年8月26日	総合区民センター	江東区在住のプロの写真家・鷹野晃氏が撮影した現在の東京の街並の写真と関東大震災前・直後の写真をパネル展示し、災害対策の一助とする。
東京都	江東区 ※（公財）江東区文化コミュニティ財団	<a href="#">関東大震災から100年企画展「次のその日」に備えて復興小公園を造る</a>	令和5年8月29日	令和5年9月6日	総合区民センター	関東大震災の教訓から、惨禍を小さくするため、東京市が復興小公園を開設、旧深川区内に今も引き継がれる七つの小公園について紹介展示。
東京都	江東区 ※（公財）江東区文化コミュニティ財団	<a href="#">防災関連 常設展示ミニ企画展「俳句・文学にみる震災」</a>	令和5年9月26日	令和5年12月3日	芭蕉記念館	関東大震災から100年にあたり、震災と俳句に関するミニ展示を開催。
東京都	江東区 ※（公財）江東区文化コミュニティ財団	<a href="#">防災関連 俳句関連講演会「災害と俳句 波郷から何を学ぶか」</a>	令和5年10月1日	—	砂町文化センター	はこべら俳句大会のPRも兼ねて実施する、俳人・西村麒麟氏による俳句講演会。関東大震災から100年にあたり「災害と俳句」をテーマに実施。
東京都	江東区 ※（公財）江東区文化コミュニティ財団	<a href="#">関東大震災100年ミニ展示「『安政見聞録』でみる江戸地震秘話」</a>	令和5年10月12日	令和5年10月22日	深川江戸資料館	関東大震災から100年にあたり、震災に関するミニ展示を開催。江戸時代に発行された『安政見聞録』から、甚大な被害を出した安政江戸地震のようすや災害に直面した庶民のエピソードを紹介。

東京都	江東区 ※(公財)江東区文化 コミュニティ財団	<a href="#">関東大震災から100年展「震災の記憶～小津、映画、文学そして大正という時代」</a>	令和5年11月1日	令和5年11月19日	古石場文化センター	「震災の記憶 ～小津、映画、文学そして江東 大正という時代」展を開催。深川東京モダン館企画展「深川復興～関東大震災100年」展と同時開催で連携。11月10日は講演会を開催。
東京都	江東区 ※(公財)江東区文化 コミュニティ財団	<a href="#">防災関連 石田波郷記念館展示ロビー事業「関東大震災と俳句」</a>	令和5年11月7日	令和5年11月30日	砂町文化センター	例年、波郷郷にあわせて展示。関東大震災から100年目にあたり「関東大震災と俳句」をテーマに実施。館蔵資料も公開。
東京都	品川区	<a href="#">しながわ防災学校一般向けコース「語り部～過去の地震災害の経験から学ぶ～」</a>	令和5年8月27日	—	品川区役所第三庁舎6階講堂	東日本大震災で被災したお二人から「地域での発災直後の応急活動」と「地域での避難生活」という2つの視点でお話いただく。
東京都	品川区	<a href="#">未来へのいっぼ～関東大震災100年しながわ防災体験館特別ラリー～</a>	令和5年9月1日	令和5年10月1日	しながわ防災体験館(品川区役所第二庁舎2階)	関東大震災や現在の区の防災対策に関するパネル展示を行い、スタンプラリー形式で指定したコンテンツを体験いただいた来場者に啓発品の配布を実施。
東京都	新宿区	「関東大震災100年パネル展」	令和5年8月24日	令和5年9月1日	新宿区役所本庁舎	関東大震災から100年を迎えるにあたり、当震災をはじめとした災害時の写真や資料のパネル展示を実施。また、令和5年9月1日には起震車による揺れ体験を実施。
東京都	新宿区	<a href="#">図書展示「災害に備える」</a>	令和5年9月1日	令和5年10月15日	新宿区立中央図書館	関東大震災から100年。さまざまな震災の記録のほか、巨大地震だけでなく、風水害や電力不足などに備える資料を展示。
東京都	新宿区 ※(公財)新宿未来創造財団、新宿区立新宿歴史博物館	所蔵資料展「震災からモダン都市・新宿へ」	令和5年7月1日	令和5年9月3日	新宿区立新宿歴史博物館企画展示室	関東大震災において、現・新宿区地域の被害はあまりなく、東京の西部にある新宿はその後大きく発達した。博物館所蔵の大震災関連、その後の復興のようすを表した資料を紹介。
東京都	杉並区	関東大震災100年事業 ” 災害を知る・災害に備える”	令和5年9月4日	令和5年9月5日	区役所広場、会議室	関東大震災の発災時を振り返ることで、日頃の備えの重要性を伝え、区民の防災意識の更なる高揚を図る。
東京都	杉並区	令和5年度杉並区総合震災訓練	令和5年11月11日	—	区立下高井戸おおぞら公園	防災に関する広報・展示・体験コーナー、関係機関連携訓練を実施。
東京都	墨田区	<a href="#">墨田区防災フェア</a>	令和5年8月26日	令和5年9月3日	庁舎含む区内数か所	パネル展示や起震車の運行を実施。
東京都	墨田区	<a href="#">企画展「関東大震災100年-本所の被害と復旧、残されたもの-」</a>	令和5年8月19日	令和5年10月22日	すみだ郷土文化資料館	区内の関連施設と連携し、震災関連資料を展示。
東京都	世田谷区	<a href="#">第1回世田谷区いっせい防災訓練(シェイクアウト訓練)</a>	令和5年9月1日	—	区内の各家庭、学校、職場等訓練時に参加者がいる場所	関東大震災をはじめとした大規模震災を忘れないようにするため、必ずいつかは来る地震に備え、地震発生時にいち早く身を守る行動がとれるようにすることを目的とし訓点を実施。
東京都	台東区	朝倉彫塑館常設展示「朝倉文夫と関東大震災」	令和5年6月3日	令和5年9月3日	朝倉彫塑館	彫刻家、朝倉文夫が経験した関東大震災を見つめ直すため、関東大震災に関する所蔵品や資料を展示。
東京都	台東区	中央図書館郷土・資料調査室	令和5年6月16日	令和5年9月18日	台東区生涯学習センター内中央図書館	関東大震災とその復興の軌跡について、中央図書館で所蔵している資料を用いて企画展を実施。
東京都	台東区	関東大震災100年事業パネル展	令和5年8月23日	令和5年9月21日	谷中防災コミュニティセンター、台東区生涯学習センター、台東区役所庁舎1階ロビー	本庁舎、生涯学習センター、谷中防災コミュニティセンター及び浅草文化観光センターにおいて、パネル展を実施。

東京都	台東区	震災遺構見学・防災体験ツアー	令和5年8月26日	—	台東1丁目区民館・柳北公園ほか	小学校高学年を対象に、復興小学校や復興公園を巡るとともに、区備蓄倉庫の見学、非常食体験、防災講話等を実施。
東京都	台東区	防災フェスタ	令和5年9月2日	令和5年9月3日	台東区生涯学習センター	ミレニアムホールで、たいとう親子ぼうさいステージ、おとあそび避難訓練コンサート、都市復興シンポジウムを開催するとともに、センター1階ホールで展示等により防災意識の啓発を図る。
東京都	台東区	<a href="#">都市復興模擬訓練</a>	令和5年11月	令和6年1月	谷中防災コミュニティセンター	地域住民が復興事業について理解を深められるよう、復興模擬訓練を実施(関東大震災における復興事業について取り上げる。)。実施日は、令和5年11月11日、22日、12月12日、令和6年1月22日。
東京都	千代田区	防災週間展示	令和5年8月30日	令和5年9月5日	千代田区役所1階「区民ホール」	防災週間に合わせ普及啓発事業として備蓄物資や資機材の展示を、消防署等と連携し実施。展示の中で関東大震災から100年コーナーとしてパネルを展示。合わせて、地震体験車の体験乗車を実施。
東京都	千代田区	<a href="#">関東大震災100年「首都東京の復興ものがたり」</a>	令和5年9月1日	令和5年11月26日	千代田区立日比谷図書文化館	震災に直面した実況を知るとともに、人々が何を考え、どのように新たな暮らしを目指したのか。まちの景観を中心に取り上げてみる。
東京都	練馬区	防災企画展	令和5年9月3日	—	練馬区立防災学習センター	関東大震災のパネル展示や想定される首都直下地震のパネル展示等を通じて、地震災害への備えを促す。
東京都	練馬区	防災フェスタ	令和5年9月3日	—	光が丘第一中学校	区民の防災意識・防災力の向上を図ることを目的として実施する。体験コーナー・広報ブース・車両展示・デモンストレーション・避難拠点活動紹介等を行う。
東京都	練馬区	ねりま防災カレッジ事業	令和5年9月3日	—	練馬区立防災学習センター	防災講演会。
東京都	文京区	関東大震災100年 夏休み防災フェスタ	令和5年8月18日	令和5年8月19日	文京シビックセンター(小ホール、地下2階区民ひろば等)	防災に関する有識者を招いての講演会のほか関東大震災に関連したパネル展示や防災用品の展示等を実施。
東京都	港区	<a href="#">&lt;災害女性学&gt;という構想～想像力から「自分ごと」として災害を捉えなおす～</a>	令和5年9月1日	—	港区立男女平等参画センター	<災害女性学>は、災害時に直面する問題を女性や多様性の視点から見直し解決方法を模索する、新しく構想された学問。「想像力から自分ごとへ」。被災時に全ての人が主体性をもって活動するために必要な理論を、<災害女性学>は提供してくれる。災害大国である日本。本講座をとおして、災害についていかに「自分ごと」として向き合うべきか、一緒に考える。
東京都	港区	<a href="#">港区・関東大震災100年継承プロジェクト</a>	令和5年9月2日	—	みなとパーク芝浦内 港区立男女平等参画センター 港区スポーツセンターサブアリーナ みなとパーク芝浦ロビー 港区立芝浦公園	関東大震災から100年を契機として、9月2日に、著名な防災インストラクターによる講演会、多数の事業者・自治体による防災ブース出展、子どもが楽しめる防災スポーツイベントを1つにまとめたプロジェクトを実施し、幅広い年代の区民に対して自助意識の向上を呼びかける。
東京都	昭島市	「関東大震災から100年」特別企画展示	令和5年8月30日	令和5年9月5日	市役所1階市民ロビー	関東大震災を中心に東日本大震災など近年発生した大地震の写真及び説明資料の展示、立川断層帯地震発生時の市内の被害想定説明展示、災害への備えに関する資料及び備蓄品等の展示。
東京都	昭島市	防災講話	令和5年9月2日	—	アキシマエンス	関東大震災に関するDVD「ノブさんからのメッセージ」の上映、講演会「地震から学び地震に備える」、「みんなで作る地区防災計画について」。



東京都	狛江市	令和5年度第1回狛江市防災カレッジ「～関東大震災から100年～ 避難所開設体験から学ぶ防災対策」	令和5年9月4日	—	狛江市防災センター3階会議室	関東大震災から100年であることを契機とし、過去の災害での避難所開設経験を踏まえた体験談をお話いただき、避難所へ避難する際の心構え、避難所開設のための備え等、市民に災害への対策を啓発。
東京都	国分寺市	防災フェスタ	令和5年9月24日	—	都立武蔵国分寺公園	市民体験型訓練を中心とした、楽しみながら防災意識を醸成するイベント。
東京都	調布市	調布市総合防災訓練・防災フェア	令和5年11月11日	—	調布市役所前庭広場ほか	関東大震災から100年の節目の年であることから、例年実施している総合防災訓練・防災フェアについて、その規模を拡大して実施。
東京都	西東京市	関東大震災ならびに防災に関する資料の展示	令和5年6月1日	令和5年6月30日	柳沢公民館	関東大震災100年にあたって、当時の資料やその他の防災情報に関する展示を1ヶ月間実施。
東京都	西東京市	関東大震災と東京	令和5年6月18日	—	柳沢公民館	今年は、大正12年9月1日に起こった関東大震災から100年になる。東京を東から西へたどり、西東京市はどうだったのかを伝える。残された文章を読み解くことによってやがて来ると首都直下型地震に備える知恵を学ぶ。
東京都	西東京市	<a href="#">総合防災訓練</a>	令和5年10月29日	—	文理台公園	市民参加型の総合防災訓練を通じ、改めて防火・初期消火の大切さを伝える。また、関東大震災100年展示ブースを設け、過去の災害を通して、地震災害への備えを促す。
東京都	東大和市	<a href="#">令和5年度東大和市総合防災訓練</a>	令和5年10月15日	—	東大和市立第一中学校	市民参加型訓練、防災関係機関広報ブース、炊き出し訓練、総合演習等の例年実施している訓練に加え、関東大震災100年特別展示として防災救急協会作成「ノブさんからのメッセージ」の上映を行う。※雨天のため中止扱いとし、関係者のみで実施。
東京都	府中市 ※府中消防署	消防防災チャレンジ2023	令和5年9月1日	令和5年9月3日	市内中心市街地	市民の防災意識の向上を図るため、展示等の各種イベントを実施。
東京都	福生市	<a href="#">令和5年度福生市総合防災訓練</a>	令和5年10月15日	令和5年10月15日	福生市立福生第五小学校（メイン会場）、その他会場については調整中	関東大震災から100年の節目を迎える本年、首都直下地震を想定災害とした総合防災訓練を実施する。各会場において、避難所開設、シェイクアウト、初期消火等の市民参加型訓練を実施。※雨のため、屋内でできるもののみ実施。
東京都	三鷹市	関東大震災から100年 あの日の三鷹とこれからの備え	令和5年9月25日	令和5年9月28日	三鷹市役所本庁舎1階ホール	関東大震災当時の三鷹の様子と、首都直下地震への備えについての展示。（協力：NHK、NPO法人Mitakaみんなの防災）
東京都	武蔵野市	はらっぱ防災フェスタむさしの2023	令和5年8月26日	—	武蔵野中央公園	関東大震災100年特設パネル展示。
東京都	奥多摩町	関東大震災100年 奥多摩町防災学習セミナー	令和5年9月3日	—	奥多摩町福祉会館	「東京都防災学習セミナー」事業を活用し、9月3日実施予定の第46回奥多摩町総合防災訓練終了後、地域防災の担い手（自治会役員・消防団員など）を対象とし、震災発生時の地域防災に関するセミナーを開催。※対象者を限定し、一般参加募集は行わない。
東京都	小笠原村	防災訓練	令和5年9月1日	—	—	津波を想定し、避難訓練を実施。
神奈川県	神奈川県	<a href="#">特別展「関東大震災 原点は 100 年前」</a>	令和5年7月29日	令和5年9月18日	県立歴史博物館	関東大震災発災から100年の節目を迎えるにあたり、その被害や復興の過程、現在に至る防災の取組に主眼を置いた展示を、関東大震災をくぐり抜けてきた生き証人である旧横浜正金銀行本店（現・神奈川県立歴史博物館）において紹介。

神奈川県	神奈川県	<a href="#">箱根ジオパークにおける自然災害伝承碑の取組</a>	令和5年8月16日	令和5年9月15日	生命の星・地球博物館	自然災害伝承碑は、災害の記憶を地域に残すものとして重要視されている。このミニ展示では大正関東地震から100年を契機に、箱根ジオパークエリアにおける自然災害伝承碑の活用に関する取り組みを紹介。
神奈川県	神奈川県	<a href="#">関東大震災から100年 かながわ消防防災フェア</a>	令和5年9月2日	令和5年9月3日	神奈川県庁本庁舎周辺	関東大震災復興のシンボル・神奈川県庁本庁舎を活用し、幅広い世代が参加可能なイベントを開催し、県民の地震防災の意識啓発を図る。
神奈川県	神奈川県	<a href="#">かながわ防災フェア2023</a>	令和5年9月10日	—	神奈川県総合防災センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業等による防災に関する各種展示、実演、相談、ノベルティ等配布</li> <li>・消防用車両の展示、試乗、記念撮影</li> <li>・消防学校による出展</li> </ul>
神奈川県	神奈川県	<a href="#">展示「関東大震災 100 年 神奈川県の被害と復興」</a>	令和5年6月9日	令和5年12月13日	県立図書館	関東大震災100年に合わせ、県内における被害の様子や復興のあゆみを振り返ることを目的とし、当館所蔵資料および、神奈川県立歴史博物館より貸借する資料から神奈川県内の被害状況や復興の変遷等につまわる資料や写真等を紹介する。
神奈川県	厚木市	<a href="#">ミニ展示「100年前の大地震とあつぎ」</a>	令和5年7月29日	令和5年10月29日	厚木郷土博物館	博物館及び教育委員会が所蔵する資料の中から、関東大震災における厚木市域内の被害状況を示す資料を紹介し、防災について考えるきっかけとなる展示を実施する。
神奈川県	伊勢原市	令和5年度風水害対策訓練（防災講話）	令和5年5月28日	—	伊勢原市立大山小学校	関東大震災後に発生した大山山津波の記録写真の展示をはじめ、市域における大震災被害を伝承し、市民の防災意識の醸成を図る。
神奈川県	伊勢原市	大山山津波の記録展示	令和5年6月中	—	市庁舎入口	防災講話の中で、関東大震災後に発生した大山山津波の記録を振り返るとともに、土砂災害の前兆現象等を学ぶ。
神奈川県	海老名市	<a href="#">海老名市温故館資料展「震災の記憶 ～関東大地震から100年～」</a>	令和5年7月28日	令和5年10月1日	海老名市温故館2階	海老名市域での被害や復興について、文書や写真、記念碑からたどる。海老名市域でどのような被害があったのか、多くの方に知ってもらい、過去の災害を後世に伝える一つの機会とする。
神奈川県	小田原市	<a href="#">小田原市 関東大震災100年事業</a>	令和5年7月22日	令和5年9月3日	小田原市生涯学習センター	【小田原市 関東大震災100年事業】として7/22、8/26、9/3に防災講演会を実施。7/22は本年2月に神奈川県より照会のあった防災意識向上プロジェクトによる語り部に、8/26には、小田原市生涯学習センターけやきにて、外部講師を招いて講演会を開催。9/3は、歴史地震研究会、神奈川県と共催で、小田原三の丸ホールにて講演会を開催。その他、期間中は市内出先施設において、パネル等の展示を実施。
神奈川県	鎌倉市	<a href="#">津波対策訓練</a>	令和5年11月5日	—	由比ヶ浜海岸及び各沿岸	鎌倉市の沿岸域に最大クラスの津波が来襲したことを想定し、市民及び海浜利用者等が津波から避難するため、実際に避難行動を行い、津波来襲時緊急避難建築物等へ避難した。由比ヶ浜海岸沖では、神奈川県と共催し、警察、自衛隊、海上保安庁、救済会等と合同で要救助者の救出訓練等を実施するとともに、同海岸では関東大震災100年展示ブース、各事業所による展示ブース等を設置し、地震災害による被害の軽減を周知した。
神奈川県	相模原市	<a href="#">関東大震災に関する展示</a>	令和5年7月3日	令和5年12月22日	相模原市役所、公文書館ほか市内施設	本市の関東大震災発生当時に関する公文書や、同様の地震が発生した場合の被害想定等に関する展示を実施。
神奈川県	相模原市	<a href="#">橋本図書館 ロビーブチ展示「防災 もしもに備えよう」</a>	令和5年8月11日	令和5年9月13日	相模原市立橋本図書館	防災をテーマにした本の展示を実施。

神奈川県	相模原市	<a href="#">第44回九都県市合同防災訓練（兼令和5年度相模原市総合防災訓練）</a>	令和5年9月1日	—	相模総合補給廠一部返還地及び相模原スポーツ・レクリエーションパーク	九都県市では、首都圏に大きな被害をもたらすことが懸念される地震を想定し、住民や防災関係機関と連携・協力して毎年訓練を実施している。今回の訓練では会場内で関東大震災に関するパネル展示等を実施。
神奈川県	相模原市	<a href="#">ミニ展示「関東大震災と相模原」</a>	令和5年9月16日 (10月11日～10月20日は閉室)	令和5年11月30日	相模原市立博物館	関東大震災による相模原市内での影響と防災に関わる資料を紹介。
神奈川県	茅ヶ崎市	<a href="#">東日本大震災12年・関東大震災100年「おしゃれとサステナブル」が「命」を守る！</a>	令和5年3月4日	—	コワーキングスペース チガラボ（茅ヶ崎市新栄町13-48 ワラシナビル5階）	茅ヶ崎市まなびの市民講師の自主企画講座として開催。 概要：東日本大震災12年、関東大震災100年の節目に茅ヶ崎市民講師同士の初コラボイベントを開催。茅ヶ崎、北海道、陸前高田をオンラインでつなぐ広域イベント。
神奈川県	茅ヶ崎市	<a href="#">茅ヶ崎の関東大震災</a>	令和5年4月29日	令和5年9月24日	茅ヶ崎ゆかりの人物館・多目的館	茅ヶ崎ゆかりの人物館で市民研究員として活動している「ゆかりラボ」メンバーの調査研究成果の発表としての展示。100年前の関東大震災で起きたこと、「茅ヶ崎のあの日、あの時」を知る展示。
神奈川県	茅ヶ崎市	親子で防災つるみね	令和5年8月19日	—	鶴嶺公民館	災害発生時、家族がみんな一緒にいるとは限りません。“もしも”の時に備えて、親子で防災についてじっくり考えてみませんか？
神奈川県	茅ヶ崎市	関東大震災から100年～教訓を継承し、迫り来る大災害に活かす～	令和5年8月8日	—	体験学習センター	関東大震災に関する講義、起震車体験、屋上までの避難体験、かんたん手作り防災グッズ作りを通じて巨大地震や日頃の備えについての理解を深める。
神奈川県	茅ヶ崎市	<a href="#">パネル展「関東大震災100年—写真とことばで知る茅ヶ崎の関東大震災」</a>	令和5年8月29日	令和5年10月31日	茅ヶ崎市博物館	関東大震災当時の状況や茅ヶ崎の被害を、「写真」や当時の「ことば」とおとしてパネルで紹介。
神奈川県	茅ヶ崎市	ちがさき備えるフェア	令和5年8月30日	令和5年9月10日	市内協力店舗	防災用品を販売する店舗情報の周知により、市民の防災意識向上を図る。
神奈川県	秦野市	<a href="#">はだの歴史博物館企画展「震生湖、保存と活用の歩み」</a>	令和5年7月15日	令和5年9月24日	はだの歴史博物館 第2企画展示室	震生湖の誕生となった地形変化、地元の人々による命名と活用、寺田寅彦の来訪、観光地としての整備など、これまでの保存と活用の歩みを写真や文献でたどる。
神奈川県	秦野市	<a href="#">はだの歴史博物館企画展「関東大震災、その時秦野では。」</a>	令和5年8月5日	令和5年10月14日	はだの歴史博物館 第2企画展示室	関東大震災から100年という節目にちなんで、その時秦野で起こった出来事や、その後の様子などを写真や文献から紹介。
神奈川県	秦野市	<a href="#">令和5年度第4回はだの生涯学習講座</a>	令和5年8月19日	—	本町公民館 多目的ホール	防災士を講師に迎え、被災したときに役立つアイデアを知り、身近なものでできる工夫を楽しみながら減災・防災の知識を親子で身につけることができる講演を実施。
神奈川県	秦野市	<a href="#">震生湖誕生100周年記念式典</a>	令和5年9月2日	—	クアーズテック秦野カルチャーホール（文化会館）小ホール	関東大震災で誕生した国登録記念物である震生湖についての式典や文化庁から招いた講師による講演、市内小学校児童による震生湖学習の成果発表を実施。
神奈川県	秦野市	<a href="#">秦野市総合防災訓練</a>	令和5年9月3日	—	秦野市立東中学校（中央会場）及び各広域避難場所中央会場	秦野市立東中学校（中央会場）及び各広域避難場所。中央会場に、関東大震災のブースを設け、体験記等の資料配布をし啓発。
神奈川県	平塚市	<a href="#">防災さんぽ</a>	令和5年6月4日	—	集合（平塚タマ三郎漁港）／解散（長楽寺）	「防災さんぽ」を実施し、関東大震災の被害を伝える災害伝承碑をはじめとする災害スポットをめぐり、楽しみながら防災について学ぶ。

神奈川県	平塚市	<a href="#">第22回地震火山地質こどもサマースクール</a>	令和5年8月17日	令和5年8月18日	—	子どもたちと専門家が一緒に、野外観察や実験を実施。
神奈川県	平塚市	<a href="#">平塚市総合防災訓練</a>	令和5年8月19日	—	平塚のはらっぱ	関東大震災100年記念事業として、過去の災害の教訓を踏まえた実践型訓練を行う「地震対応訓練」と市民参加体験型の防災啓発イベント「防災フェア」を実施し、自助・共助・公助の連携を強化すると共に、市民の防災・減災への意識の高揚を図り、災害に強いまち平塚の実現のため開催。
神奈川県	平塚市	<a href="#">大正関東地震と平塚の地盤</a>	令和5年8月31日	令和5年10月15日	平塚市博物館	大正関東地震による平塚とその周辺での被害の様子をふりかえるとともに、平塚の地盤の成り立ちと災害リスクについて紹介。
神奈川県	平塚市	<a href="#">地震体験車乗車体験会</a>	令和5年9月1日	—	JR平塚駅北口駅前広場	関東大震災100年の節目を迎え、新しい地震体験車を使用して地震に対する備えの重要性を広く市民に認識してもらうため、地震体験車の乗車体験会を実施。
神奈川県	藤沢市	<a href="#">藤沢市総合防災訓練</a>	令和5年9月2日	—	藤沢市消防防災訓練センター	関東大震災から100年の節目の年にあたり、いま一度、大規模災害への備えを新たに、防災協定等の有効性について検証を行うとともに、初動体制の確立と防災関係機関との連携を図る。
神奈川県	藤沢市	<a href="#">藤沢市津波対策訓練</a>	令和5年11月5日	—	藤沢市沿岸3地区（片瀬・鶴沼・辻堂）・湘南港・災害対策本部（本庁舎）、鎌倉市由比ヶ浜付近	関東大震災同様の相模トラフを震源域とする大規模地震発生を想定し、市民及び海浜利用者等が津波から避難するため、実際に避難行動を行い、同時に災害対策本部を設置し、避難や被害等の情報収集を迅速に行う。また今年度は神奈川県、鎌倉市の合同訓練に共催として参加し、同時刻に発災想定としている。
神奈川県	南足柄市	防災パネルの展示	令和5年8月28日	—	市役所アトリウム 南足柄市立図書館	関東大震災発災当時のパネルを展示し、防災意識の向上を図る。
神奈川県	南足柄市	南足柄市総合防災訓練	令和5年9月3日	—	市内各所指定避難所等	自治会による安否確認訓練、情報伝達訓練等を実施。南足柄中学校体育館において、市職員による避難所開設訓練を実施。
神奈川県	三浦市	三浦市総合防災訓練	令和5年11月3日	—	三浦市立三崎小学校	関東大震災時の三浦市内の被災状況の写真をパネル展示。
神奈川県	大和市	<a href="#">関東大震災100年「オンライン版大和市防災フェスタ ザ・リモート ～地震編～」</a>	令和5年9月3日	—	オンライン開催	関東大震災100年をきっかけに、「Zoom」を活用して、「リモート型防災アクション」を実施。イベント参加者が謎解きスタイルで楽しみながら地震防災に関する知識等をより効果的に習得することができるオンラインコンテンツとなっている。
神奈川県	横須賀市	関東大震災100年～横須賀の地震に備えて	令和5年7月29日	令和5年9月10日	横須賀市自然・人文博物館	関東大震災、近年の地震災害、地震のメカニズム、三浦半島の活断層などをパネル展示。
神奈川県	横須賀市	関東大震災と横須賀	令和5年8月25日	令和5年9月27日	横須賀市中央図書館	関東大震災当時の史料により、横須賀市内の被災状況や被災下の市民の暮らしなどを展示。
神奈川県	横須賀市	関東大震災100年 ・市民向け特別講座 ・子育て世代防災講座	・令和5年8月30日 ・令和5年9月2日	—	横須賀市生涯学習センター	関東大震災100年を契機と捉えて、市民並びに子育て世代を対象とした特別講座を開催。
神奈川県	横須賀市	<a href="#">市総合防災訓練・関東大震災特設パネル展</a>	令和5年10月29日	—	浦賀港（総合防災訓練特設会場）	大規模災害を想定した防災訓練と併せパネル展示を実施。

神奈川県	横須賀市	<a href="#">関東大震災100年～横須賀の地震に備えて</a>	令和5年11月8日	令和6年2月6日	各行政センター	関東大震災、近年の地震災害、地震のメカニズム、三浦半島の活断層などをパネル展示。
神奈川県	横浜市	<a href="#">横浜防災フェア2023</a>	令和5年9月2日	令和5年9月3日	赤レンガ倉庫	株式会社アール・エフ・ラジオ日本との共催により、例年開催している防災啓発イベント。防災関連機関・民間企業とともに自助・共助の重要性について啓発。
神奈川県	愛川町	防災のつどい	令和5年9月23日	—	愛川町文化会館	気象災害と防災対策に関する講座を行うことにより、防災に関する意識の高揚を図る。
神奈川県	大磯町	<a href="#">大磯町郷土資料館 ミニ企画展 大磯の災害-関東大震災から100年-</a>	令和5年8月2日	令和5年10月31日	大磯町郷土資料館	関東大震災に関するポスター及び防災啓発に関する展示等。
神奈川県	開成町	防災講演会	令和5年10月29日	—	開成町福祉会館	関東大震災100年の節目に、災害に備えて自助、共助を学び、自主防災組織の強化を図る。
神奈川県	二宮町	防災展示	令和5年8月30日	令和5年9月6日	町立図書館、二宮町庁舎	町立図書館及び二宮町庁舎内に関東大震災の被害写真や防災用品、防災情報、書籍を展示するブースを設け、町民向けの啓発活動を実施。
神奈川県	二宮町	二宮町総合防災訓練	令和5年9月3日	—	二宮町立体育館	大規模地震発生を想定し、津波避難訓練、安否確認訓練、避難所運営訓練、ペット同行避難訓練、災害ボランティア運営訓練を実施。
神奈川県	二宮町	湘南にのみやふるさとまつり	令和5年11月19日	—	二宮町生涯学習センター「ラディアン」および周辺	町のイベントに併せて、防災ブースを設けて防災意識の啓発を行うとともに、災害時に簡単にできるレシピの紹介と試食の提供、民間業者協力によりロボットPepperを使った防災クイズを子どもを対象に実施。
神奈川県	大井町	<a href="#">防災パネル（写真展）の展示</a>	令和5年11月16日	令和5年12月3日	大井町生涯学習センター	関東大震災発災当時のパネルを展示し、防災意識の向上を図る。
神奈川県	箱根町 ※箱根町建設業協会	箱根町防災シンポジウム	令和5年9月7日	—	湯本富士屋ホテル・コンベンションホール箱根	関東大震災から100年の節目の年にあたり、災害の教訓を活かし、安全・安心なまちづくりを進めるため、パネル展や講演を実施。
石川県	石川県	<a href="#">防災士スキルアップ研修（テーマ別研修）「過去の大规模地震を振り返って」</a>	令和5年8月27日	—	石川県地場産業振興センター 大ホール	石川県で地震が頻発する中で、関東大震災から100年を迎えた今こそ、過去の大规模地震を学び、教訓とする。
山梨県	山梨県	<a href="#">山梨県県立図書館資料紹介展示</a>	令和5年6月13日	令和5年9月3日	山梨県立図書館	関東大震災を振り返るとともに、過去の災害から学び、正しく備えるための資料を紹介。
静岡県	掛川市	防災研修会	令和5年9月28日	—	生涯学習センター	自主防災会長及び区長を対象にした防災研修会の開催。
和歌山県	和歌山市	災害対策本部訓練	令和5年8月31日	—	和歌山市消防庁舎	地震発生時における、本市の災害対策本部体制及び災害対応の在り方等の検証を行い、本部体制の強化を図る。
和歌山県	和歌山市	情報伝達訓練	令和5年9月1日	—	—	和歌山市内一斉にサイレンによる情報伝達訓練を実施。
和歌山県	和歌山市	避難所運営図上訓練	令和5年9月4日	令和5年9月5日	和歌山市消防庁舎	大規模災害に備え、避難所運営員が初動期における避難所運営をカードゲームで体験し、運営体制の充実強化を図る。
徳島県	徳島県防災人材育成センター	<a href="#">関東大震災100年メモリアルデー</a>	令和5年9月2日	令和5年9月3日	徳島県立防災センター（徳島県板野郡北島町鯛浜字大西165番地）	関東大震災関連のパネル展、東京都制作の関連動画上映、徳島県立図書館所蔵の関連本の展示。

熊本県	熊本県	防災体験デーin熊本県防災センター	令和5年9月1日	—	熊本県防災センター	防災の日に合わせ、日頃の備えに関する意識を高めるため、非常持出品に関するゲームやクロスロード等の内容でワークショップ形式のイベントを実施。
熊本県	荒尾市	<a href="#">あらお防災フェスタ</a>	令和5年9月3日	—	荒尾総合文化センター	広く市民に防災啓発することを目的に、展示や体験コーナーを設け防災に触れていただくとともに合わせて防災コンサートを開催し、コンサート終了後には、避難訓練を実施。

## 2. 今後の予定

	自治体名	イベント名	実施時期 (開始日)	実施時期 (終了日)	実施場所	概要
千葉県	船橋市	防災フェアふなばし	令和6年1月20日	—	船橋市市民文化ホール	関東大震災のような、いつ起こるかわからない大規模災害に対して、広く市民が発災時における自主的な防災活動についての認識を深めるとともに、災害への備えの充実強化を図り、地域防災力の向上を目的として、講演や展示啓発を行う。
東京都	江東区 ※(公財)江東区文化 コミュニティ財団	<a href="#">小名木川リバーツアー キラリキラキラ夜景めぐり…隅田川橋梁群を中 心に</a>	令和5年12月10日	—	東大島文化センター	河川から江東区を見る船上体験事業。案内はリバーガイド認定者が行う。リバーガイドは、水辺環境や地域の歴史、魅力、防災意識等について理解していただく役割を担い、江東区への愛着を深める一翼を担っている。関東大震災から100年の節目を迎えるにあたり、2023年度に実施し人気のあった夜景と歴史を楽しむコースに隅田川に架かる震災復興橋梁の解説も含めたコースを再度実施。震災復興事業として架橋された清洲橋、永代橋、相生橋をはじめ震災復興橋梁の意義や、最新の橋梁照明を味わう。
東京都	品川区	<a href="#">第39回品川区防災フェア</a>	令和6年3月9日	—	しながわ中央公園他	東日本大震災など、過去に起きた災害の教訓を忘れないよう、区民の皆さんの防災意識や防災力を高めることを目的としたイベント。
東京都	世田谷区	関東大震災100年せたがや防災イベント	令和5年12月10日	—	国士舘大学世田谷キャンパス 区立若林公園 世田谷区役所第三庁舎前	関東大震災100年の節目となる本年、「在宅避難」への備えなど区民一人ひとりの防災意識の醸成と地域防災力の向上を図ることを目的とし、国士舘大学との共催により、災害対策に関するシンポジウムや近隣町会、世田谷消防署等の各関係機関と連携した救急救出訓練、初期消火訓練、各種催しを実施する。
東京都	台東区	上野地区まちづくりビジョンシンポジウム	令和6年2月5日	—	東京国立博物館	歴史背景やビジョンを踏まえたまちの将来イメージを世界に向けて発信するため、基調講演、パネルディスカッションを実施する。
神奈川県	綾瀬市	綾瀬市防災フェア	令和6年1月20日	—	綾瀬市オーエンス文化会館	関東大震災から100年の節目の年にあたり、それに関連した内容の講演会を実施予定。綾瀬市自治会長連絡協議会との共催により、開催する防災啓発イベント。自助・共助の重要性について啓発する。
神奈川県	逗子市	災害写真展	令和6年1月15日	令和6年1月19日	逗子市市民交流センター	災害写真展内において関東大震災発生当時のパネル展示を行う。
神奈川県	平塚市	<a href="#">平塚市防災講演会</a>	令和6年1月13日	—	未定	関東大震災100年記念事業として、「防災とボランティアの日(1月17日)」を踏まえ、この期間に災害時におけるボランティアの活動及び市民の自主的な防災活動を普及・促進するため、また災害への備えの充実・強化を図ることをテーマに、広く市民を対象に開催する。
神奈川県	藤沢市	藤沢市地震災害図上訓練	令和6年1月24日	—	災害対策本部 各指揮本部及び各地区防災 拠点本部	大規模地震発生に備えて、災害対応能力と意思決定能力の向上を図るとともに、災害時職員行動マニュアルの検証を行う。

	自治体名	イベント名	実施時期 (開始日)	実施時期 (終了日)	実施場所	概要
神奈川県	藤沢市	藤沢市地域防災活動推進大会	令和6年1月27日	—	藤沢市民会館	地域における防災活動の紹介や講師を招いた防災講話を行うことをとおして、市内における防災活動の普及や市民の防災意識の向上を促進することを目的に地区防災団体14団体（市内13地区のうち藤沢地区は東部西部に分かれるため）から構成される藤沢市防災組織連絡協議会との共催により開催する。
神奈川県	南足柄市	市民防災の集い	令和6年1月20日	—	南足柄市文化会館小ホール	関東大震災のメカニズム及び南足柄市の被害の状況、今後の同規模の地震発生時の被害想定等について考える。（募集は、令和5年12月中旬を予定）
神奈川県	大井町	<a href="#">防災講演会</a>	令和5年12月3日	—	大井町生涯学習センターホール	防災講話。第1部「地震災害に備える」、講師：温泉地学研究所 所長 板寺一洋氏。第2部「その時！災害時に機能する防災組織のヒント」、講師：ＱＱ防災クラブ 防災士 原田 剛氏。
神奈川県	大井町	防災用品展示コーナー	令和5年12月3日	—	大井町生涯学習センター特設会場	防災講演会に連動し、ＱＱ防災クラブによる防災用品の展示を実施。
神奈川県	大井町	耐震セミナー	令和5年12月3日	—	大井町生涯学習センター特設会場	神奈川県県土整備局と共催し、木造住宅の耐震診断及び耐震改修を促進する普及啓発を実施予定。
神奈川県	二宮町	二宮町防災講演会	令和6年1月20日	—	二宮町生涯学習センター「ラディアン」	関連大震災から100年を踏まえて、「関東大震災から100年」その教訓と今後の備えについて」と「災害時における個別避難計画の必要性について」（内閣府個別避難計画作成モデル事業（加速促進事業））を開催する。

以上

関東大震災100年関連行事等調べ（報告）  
（地方公共団体）

令和5年11月30日現在

【広報誌等】

1. 実施済み及び実施中

	自治体名	掲載する広報誌・ホームページ名	掲載時期	概要
埼玉県	春日部市	<a href="#">広報かすかべ</a>	令和5年9月1日	関東大震災100周年を受け、特集記事を掲載。
埼玉県	幸手市	<a href="#">広報誌さって</a>	令和5年9月1日	郷土資料館令和5年度企画展、あれから100年 関東大震災と幸手、関東大震災発生当時の記録写真や資料を展示し、この地震がどのような災害で市域にどのような被害をもたらしたかについて紹介。
埼玉県	草加市	<a href="#">広報誌「広報そうか」</a>	令和5年8月20日	広報1面で関東大震災100年に関連した防災啓発を行う。
埼玉県	三郷市	<a href="#">三郷市ホームページ</a>	令和5年8月30日～	関東大震災から100年の節目を契機に、過去の震災を振り返り、今後の災害に備える防災啓発を行う。
埼玉県	三郷市	<a href="#">広報みさと9月号</a>	令和5年9月15日	関東大震災から100年の節目を契機に、過去の震災を振り返り、今後の災害に備える防災啓発を行う。
埼玉県	小川町	<a href="#">町広報紙「広報おがわ」9月号</a>	令和5年9月1日	関東大震災から100年の節目を迎え、自分で、家族で、地域で、私たちにできることを改めて考えてもらうための問いかけとして情報発信する。
千葉県	鴨川市	<a href="#">関東大震災特設ページ開設</a>	令和5年7月20日～	特設ページ。
千葉県	鴨川市	<a href="#">広報誌「広報かもがわ」</a>	令和5年9月1日	過去の災害に学び次の100年につなげるため、「過去を学び、未来に繋げる」ことをテーマに、市民に対し意識付けを行う。
千葉県	館山市	<a href="#">市広報誌</a>	令和5年9月	令和5年9月号にて特集の掲載。
千葉県	銚子市	<a href="#">広報誌「広報ちょうし」</a>	令和5年9月1日	令和5年9月号にて特集の掲載。
千葉県	船橋市	<a href="#">広報ふなばし</a>	令和5年9月1日	令和5年9月号にて特集の掲載。
千葉県	市川市	<a href="#">広報「いちかわ」</a>	令和5年4月～令和6年3月	年間を通して防災に関する啓発記事「防災三助（ぼうさいさんじょ）」を毎月第1週号に掲載。（実績：4/1号, 5/6号, 6/3号, 7/1号, 8/5号, 9/2号, 10/7号, 11/4号）
東京都	東京都	<a href="#">関東大震災からの復興に関する復興まちづくり動画、復興デジタルアーカイブ作成</a>	令和5年7月21日～	関東大震災から100年の節目を捉えて、震災復興をPRする動画とデジタルアーカイブで、震災被害・復興から現在の防災都市づくりの取組等を都民に分かりやすく発信。



東京都	東京都	<a href="#">広報誌「広報東京都」 8月号</a>	令和5年8月1日	都の災害対策について幅広い視点で紹介。また今期行われる災害関連イベントなども情報も掲載。
東京都	足立区	<a href="#">足立区ホームページ</a>	令和5年8月23日～	区民の防災意識を高めるため、関東大震災当時の千住の被害の様子を記録した「大震災千住写真帖」を、特集ページで全ページ分を公開。
東京都	足立区	<a href="#">あだち広報 令和5年8月25日号</a>	令和5年8月25日	関東大震災から100年にあたり、震災について学び、これからの対策・備えについて考える。
東京都	荒川区	<a href="#">広報誌「あらかわ区報」</a>	令和5年9月1日	令和5年9月1日号に特集を掲載。
東京都	大田区	<a href="#">広報誌「おおた区報」</a>	令和5年9月1日	令和4年5月に東京都が公表した被害想定で、大田区が該当する都心南部直下地震での区の被害想定を周知。また、今後、震災への対策を着実に進めていくことで防災・減災効果があることを周知し、区民の行動変容を促す。
東京都	葛飾区	<a href="#">広報かつしか</a>	令和5年8月25日	首都直下地震の被害想定の見直し、避難行動フロー、避難情報収集、家具転倒防止器具・感震ブレーカー補助、家具配置の工夫について解説。
東京都	葛飾区	<a href="#">広報かつしか</a>	令和5年9月	関東大震災発生から100年という節目を機に実施する防災シンポジウムについて案内を実施。
東京都	北区	<a href="#">広報紙「北区ニュース」</a>	令和5年9月1日	防災について啓発を実施。
東京都	江東区	<a href="#">「下町文化」(季刊誌)第300号～第304号</a>	令和5年1月～令和6年1月	令和5年(2023)は、大正12年(1923)9月1日に起こった関東大震災より数えて百年となる。現在の江東区においても、甚大な被害を蒙った。震災後1世紀を経た節目に、現存する歴史資料(文化財等:被害状況、復興建造物等)を提示しながら、現段階での調査・研究の到達点を示し、後世にその記録を残していくことを目的として実施。
東京都	江東区	CATVの区政情報番組「江東ワイドスクエア」	令和5年8月27日～9月2日	関東大震災から100年の節目を迎えるにあたり、当時の区内の被害状況などを振り返りながら、区内に起きた変化や防災の取り組みを紹介し、改めて区民の防災意識の向上を図ることを目的として特集を放送。
東京都	江東区	<a href="#">こうとう区報にて特集号を発行</a>	令和5年9月1日	関東大震災から100年の節目を迎えるにあたり、備蓄物資や情報取得手段、地震時・水害時の避難行動を紹介し、改めて区民の防災意識の向上を図ることを目的として発行。
東京都	品川区	<a href="#">関東大震災特設ページ開設</a>	令和5年8月下旬～	品川区ホームページ内に、本企画の統一ページを作成し、関東大震災に関する資料の掲載や、各企画の周知広報を実施。
東京都	品川区	<a href="#">ケーブルテレビ品川の特別番組の制作「関東大震災から100年 未来への防災のいっぽ～ジージョくと品川区の防災を見に行こう!～」</a>	令和5年9月放送	ケーブルテレビ品川と協力して特別番組を制作する。関東大震災を振り返り、現在の防災対策の説明、将来の防災を考える、という構成で自助と共助を中心とした内容を放送。

東京都	新宿区	<a href="#">広報新宿</a>	令和5年8月25日	関東大震災から100年にあたり、区の防災対策支援事業を掲載した広報紙を発行。
東京都	杉並区	<a href="#">広報誌「広報すぎなみ」</a>	令和5年8月1日	9月4日、5日に開催されるイベントの周知。【内容】パネル展示、防災講演会、防災備蓄品紹介など。
東京都	杉並区		令和5年9月1日	【関東大震災100周年特集記事】震災救護所の取り組みや区の防災活動について紹介。
東京都	世田谷区	<a href="#">広報誌「区のおしらせせたがや」</a>	令和5年9月1日	関東大震災の被害状況を伝え、自助・共助の大切さを改めて呼びかける。
東京都	台東区	<a href="#">台東区ホームページ</a>	令和5年7月20日～	イベントのほか、関東大震災関連の情報提供を実施。
東京都	台東区	<a href="#">広報たいとう</a>	令和5年8月20日	関東大震災100年を切り口に、防災意識を高める特集ページを作成する。
東京都	千代田区	<a href="#">広報「千代田」</a>	令和5年8月5日	関東大震災と関東大震災後の復興建築の紹介、加えて災害対策情報を掲載することにより、区民の防災意識を向上させる特集を実施。
東京都	千代田区	<a href="#">震災100周年企画 動画制作</a>	令和5年10月20日	震災前の街並みから、どのようにして復興し、今の街並みができていったのかを動画制作。
東京都	練馬区	<a href="#">練馬区報 防災特集ページ</a>	令和5年9月1日	9月は防災月間であるため、防災について啓発を実施。
東京都	狛江市	<a href="#">機関紙「安心安全通信」</a>	令和5年9月1日	防災・防犯・消防に関する機関誌として年に3回程度発行している安心安全通信について、令和5年度は関東大震災100年という節目に当たることから、特集号として通常より誌面を増やし、震災への備えを中心とした啓発記事を掲載。
東京都	調布市	<a href="#">市報</a>	令和5年8月20日	関東大震災から100年の節目の年であることから、市報に防災特集を掲載。
東京都	八王子市	<a href="#">広報「はちおうじ」9/1号</a>	令和5年9月1日	関東大震災から100年にあたり、震災について学び、これからの対策について考える。
東京都	府中市	<a href="#">自主防災ふちゅう</a>	令和5年7月11日	関東大震災の甚大な被害状況を掲載することで、災害を風化させないとともに、市民の今後の地震対策の促進を図る。
東京都	府中市	<a href="#">広報ふちゅう</a>	令和5年9月1日	関東大震災発生から100年ということで、市が配布している防災ハンドブックの紹介等、日頃からの備えを呼びかける内容とした。
東京都	福生市	<a href="#">安全安心まちづくりだより</a>	令和5年3月20日	関東大震災の教訓から、家具の転倒防止、住宅の耐震化、地震火災の防止等、基本的な震災対策について啓発記事を掲載（第16号）。
東京都	三鷹市	<a href="#">広報紙「広報みたか」</a>	令和5年8月20日	関東大震災当時の三鷹に関するエピソードやパネル展示の告知、NPO法人「Mitakaみんなの防災」会員による地震への備えの紹介などの記事を掲載。
東京都	小笠原村	<a href="#">村民だより</a>	令和5年8月21日	防災特集号を発行。

神奈川県	綾瀬市	<a href="#">「広報あやせ9月号特集」にて特集の掲載</a>	令和5年9月1日	関東大震災100年を機に、市民の地震災害への備えについて啓発する。地震発生メカニズムと想定される地震の紹介・地震災害への備え（公助、共助、自助、それぞれの視点から）。
神奈川県	小田原市	広報誌「広報小田原」にて特集を掲載	令和5年8月1日	小田原市在住の関東大震災に関する語り部の方へのインタビュー記事や、関東大震災100年事業の概要、令和5年1月に県により示された富士山火山防災マップについて掲載。
神奈川県	川崎市	<a href="#">タブロイド紙「号外 備えるかわさき。」</a>	令和5年8月	対談内容をもとに本市の防災啓発の方向性等を検討し、主に「災害イメージーション」と「フェーズフリー」の観点から、市民の皆さまに備えについて考えていただく機会となるような内容に編集した広報紙を8月中に全戸配布。
神奈川県	川崎市	<a href="#">「関東大震災100年 特別対談」ホームページ</a>	令和5年9月1日～	「関東大震災100年 特別対談」ページ（公開中）にて、市長と東京大学目黒公郎教授との特別対談の動画配信を開始。
神奈川県	平塚市	<a href="#">広報誌「広報ひらつか」にて特集の掲載</a>	令和5年9月1日	特集を掲載。
神奈川県	南足柄市	<a href="#">広報誌「みなみあしがら」にて特集の掲載</a>	令和5年8月1日	令和5年8月1日号にて防災関連の記事を掲載。
神奈川県	大磯町	<a href="#">広報おおいそ</a>	令和5年8月25日	郷土資料館情報として、ミニ企画展「大磯の災害-関東大震災から100年-」（関東大震災に関するポスター展）の開催中（～10月31日）を案内。
神奈川県	山北町	<a href="#">広報誌「やまきた」</a>	令和5年7月	関東大震災100年の機会を捉え、「関東大震災から100年」の記事を掲載して、地域の特性を踏まえた防災意識の高揚を図る。
神奈川県	山北町	<a href="#">山北町ホームページ</a>	令和5年8月8日～	関東大震災の概要や、関東大震災100年事業の紹介、町内にある関東大震災について記された記念碑を紹介。
山梨県	中央市	<a href="#">「広報ちゅうおう」にて掲載</a>	令和5年9月1日	関東大震災の概要と併せて、家具転倒防止・避難場所や避難経路の確認・災害備蓄について紹介。
山梨県	都留市	<a href="#">広報誌「広報つる」9月号</a>	令和5年9月	過去の災害から学びがあることについて、市内の被害状況の写真と合わせて周知。
山梨県	山梨市	<a href="#">広報「やまなし」9月号</a>	令和5年8月23日	防災の特集記事において掲載。
愛媛県	愛媛県	<a href="#">広報紙「愛顔（えがお）のえひめ」9月号</a>	令和5年9月3日	関東大震災から100年を契機に、風水害・地震災害から自分の命は自分で守る「自助」の意識向上について呼びかける。（本紙特集枠）
大分県	中津市	<a href="#">広報誌「市報なかつ」</a>	令和5年9月1日	関東大震災から100年を迎える9月1日「防災の日」に、地震への備えに係る記事を掲載し、市民の防災意識の向上を図る。

以上

## 関東大震災100年関連行事等調べ（報告） （地方公共団体）

令和5年11月30日現在

### 【事業等】

#### 1. 実施済み及び実施中

	自治体名	事業名	実施時期	概要
千葉県	千葉市	<a href="#">市政出前講座</a>	令和5年6月1日～ 令和6年3月29日	市の職員が市民の集会・会合などに出向き、施策や制度などを説明・質疑応答することで、市政への理解を深めていただき、参加と協働によるまちづくりを推進することを目的としている。防災分野がテーマの場合、関東大震災100年を契機に、関東大震災の振り返りをしながら、災害対応について講義を実施。※防災分野以外のテーマ有り
東京都	東京都	<a href="#">復興小公園の再生</a>	令和5年度～	関東大震災による帝都復興計画に基づき、東京市が復興小学校に隣接して整備した復興小公園について、関東大震災100年を契機に、当時の思想などを踏まえ、関係区による再生を後押しする。
東京都	東京都	<a href="#">民間団体等が開催する防災まちづくり普及啓発イベントの支援</a>	令和5年4月1日～ 令和5年12月31日	関東大震災100年を契機に、大規模災害（震災や水害など）発生後の復興まちづくりを迅速かつ円滑に実施できるよう、都内の民間団体等が開催する都市の事前復興等に関する普及啓発のためのセミナーやワークショップ、模擬体験等のイベントを支援する。
東京都	江東区	防災カタログギフト区内全世帯へ配付	令和5年度	関東大震災から100年という節目に合わせ、防災力の底上げ、防災啓発の促進のため、令和5年4月1日時点で区に住民票がある世帯を対象に、備蓄物資など防災商品に特化した5千円相当のカタログギフトを全世帯に配付する。
東京都	江東区	災害情報臨時放送ブースの設置	令和5年度	災害発生時、災害対策本部で決定した防災情報は正確かつ迅速に区民に伝達することを目的として、災害対策本部室のある防災センター4階に臨時のラジオ放送ブースを設置する。
東京都	江東区	公園維持管理事業	令和5年度	震災復興当時に設置された震災復興公園に説明版を設置する。
東京都	江東区	<a href="#">震災復興橋梁整備事業</a>	令和5年度	震災復興当時に架設され、現在に残る橋梁を対象に、過去の記録などの内容を記載した説明版を設置する。
東京都	台東区	<a href="#">たいとう関東大震災100年事業</a>	令和5年7月～	関東大震災の記憶や教訓の継承、首都直下地震への備えを促進するための意識啓発など、全庁をあげて積極的に事業を実施。

東京都	台東区	スタンドパイプ・給水栓	令和5年度	全町会でスタンドパイプ・給水栓セットが使用可能となるよう、すでに所有している町会を除き、希望する町会に配備する。
東京都	台東区	防災コミュニティ構築事業	令和5年度	令和4年度台東区協働事業提案制度採択事業（防災視点での地域活動）の中で、関東大震災の教訓等を取り上げ、訓練等を実施する。
東京都	台東区	関東大震災学習リーフレット	令和5年9月1日	保護者と家庭等で学習ができる、復興小学校、復興公園、石碑等を紹介したリーフレットを作成し、区内の小・中学校等に配布。

以上

## 2. 今後の予定

	自治体名	事業名	実施時期	概要
東京都	台東区	震災復興公園説明板	令和5年12月	区内にある震災復興公園16カ所に、公園の成り立ちや当時の資料を紹介する看板を設置する。（各1基、隅田公園のみ2基）区内にある震災復興公園（大公園1箇所、小公園15箇所）の成り立ちや所在地を掲載したパンフレットを作成し、関連事業等で配布する。
神奈川県	藤沢市	<a href="#">起震車更新プロジェクト</a>	令和5年度～	実際に発生した地震等を疑似的に再現した揺れによる地震体験を通じて、市民が地震発生時の対応方法を習得するなど、防災意識の向上を図ることを目的に起震車を導入しているが、導入から17年が経過し経年劣化が著しいことから更新プロジェクトを進めている。また、関東大震災から100年の節目であることを踏まえ、これまで以上に発災時の危険性や恐ろしさを学べるコンテンツ（最新のデジタル技術であるVR機能と揺れを連動）としており、より多くの方に体感・体験してもらうことで、さらなる市民の防災意識の高揚と地域防災力の向上促進につなげる。

以上